

インターン募集

野村アセットマネジメントは、個人のお客様から国内外の大手年金に至る幅広い投資家を顧客とする日本を代表する資産運用会社です。この度は2008年夏のインターン募集をいたします。

「アセットマネジメント(資産運用)」は、ここ数年、日本においても特に注目を集めようになつた分野ですが、極めて高い専門性と倫理観を要求される金融ビジネスです。一方で、学生の皆様には「理解が難しい」「なじみの薄い」ビジネスであることも事実です。そのため、アセットマネジメントというスペシャリスト集団のなかでの今回のインターン経験は、皆様の大きな財産となると確信しております。

～～ 募集要項 ～～

対象：現在4年制大学の3年生もしくは大学院修士1年生

実施期間：平成20年8月4日～9月22日の内10日間
(就業時間 8時40分～17時10分)

募集人数：計20名程度

プログラム内容：

- (A)企業調査分析を行うアナリスト業務
 - (B)クオンツ運用・パッシブ運用のサポート業務
 - (C)計量分析によるリサーチ業務
 - (D)マクロ経済調査分析を行なうエコノミスト業務ならびに債券運用のサポート業務
 - (E)クレジットアナリストのサポート業務ならびに債券運用のサポート業務
- (※)各プログラムの詳細につきましては、別紙をご参照下さい。

応募資格：資産運用業務に関心が高く、インターン実施前に就業規則の遵守や機密保持等に関する「誓約書」をご提出頂ける方

応募締切：平成20年7月11日(金)必着

選考方法：書類選考の後、簡単なインタビューを実施

勤務場所：東京都中央区日本橋1-12-1 野村アセットマネジメント株式会社本社

報酬：なし(交通費のみ実費支給。遠方の方については宿泊場所を準備。)

応募方法：インターン参加を希望される方は、下記e-mailアドレスまでご連絡下さい。

野村アセットマネジメント(株) 人事部インターン担当

E-mail : recruit@nomura-am.co.jp

(ご参考URL:www.nomura-am.co.jp/)

野村アセットマネジメント

2008年度 野村アセットマネジメント株式会社 インターンシップ

平成20年5月26日現在

コース	受け入れ部署	受入人数	開始日	終了日	稼働日数	テーマ	テーマ内容
A	企業調査部	4名	08/08/11	08/08/22	10日間	企業調査分析を行う アナリスト業務	アナリストのサポート(データの整理、ミーティングの出席など)をしながら、企業分析の実務を体験していただきます。加えて、その体験を通して投資アイディアを練っていただき、銘柄推奨レポートを作成していくいただく事を最終目標といたします。 学生のスキルによっては、筆記の知識など企業分析の基礎知識について、勉強する時間を確保するなど、プログラムをフレキシブルに修正してまいります。
B	開発商品運用部	3名	08/08/11	08/08/22	10日間	クオンツ運用・パッシブ運用 のサポート業務	開発商品運用部では多様化する運用ニーズに応えて伝統的なアクティブ運用以外の様々な手法で商品を提供しています。その内容は内外株式・債券のパッシブ商品からクオンツモデル等の定量的な分析をベースとした運用、コモディティ指数商品等多岐に渡ります。 インターンの方には各商品のポートフォリオや売買案件の作成、そのために必要な情報収集など運用業務のサポートをして頂きます。それらの経験を通して投資対象商品や投資信託/投資顧問などの運用形態についての理解を深めていただきます。 最終目標は得られた知識をもとにさらなる運用対象の拡大、運用手法の多様化に向けた新商品の概要案を作成することといたします。
C	投資開発室	2名	08/08/04	08/08/15	10日間	計量分析による リサーチ業務	投資開発室では、資産配分や内外株式、債券の計量分析が主な業務となっております。 分析は、データ作成、分析、考察、オピニオンという流れで進めてまいります。しかし、分析にあたっては、基本的な理論の理解、分析スキルの取得が必要となります。 インターンの方には、10日間という限定された短期間に一つの分析結果を提示していただく事を、最終目標といたします。スキルのチェックを行った上で、適切なテーマを与えてまいります。
		2名	08/08/11	08/08/22	10日間		
		2名	08/09/08	08/09/22	10日間		
D	経済調査室 債券運用部	2名	08/08/04	08/08/15	10日間	マクロ経済調査分析を行う エコノミスト業務 ならびに債券運用の サポート業務	エコノミストやファンドマネージャーのサポート(データの整理、ミーティングの出席など)をしながら、マクロ経済分析の実務とそれが資産運用の現場でどのように活かされているかを体験していただきます。加えて内外の経済・金融市場動向に関するテーマを設定し、調査分析レポートの作成とそれに基づくプレゼンテーションをしていただくことを最終目標といたします。また、実際のファンドマネージャーと机をならべ、ミーティング等にも出席してもらしながら、投資アイデアの分析等を行い、レポートを作成していく事を最終目標といたします。 学生のスキルに応じて、経済理論、統計分析などの基礎知識について勉強する時間を確保するなど柔軟に対応してまいります。
E	クレジット調査室 債券運用部	3名	08/08/11	08/08/22	10日間	クレジットアナリストの サポート業務 ならびに債券運用の サポート業務 (データ整理、分析等)	実際のクレジットアナリストやファンドマネージャーと机をならべ、ミーティング等にも出席してもらいながら、投資アイデアの分析などを行います。クレジットアナリスト業務、および債券運用業務についての理解を深めていただき、最終的にはレポートを作成していただく事を目標といたします。